



# あべこべの国

シリーズ～神の国～

2013/1/20

# ルカによる福音書6:20~26

さて、イエスは目を上げ弟子たちを見て言われた。

貧しい人々は、幸いである、

神の国はあなたがたのものである。

今飢えている人々は、幸いである、

あなたがたは満たされる。

今泣いている人々は、幸いである、

あなたがたは笑うようになる。

人々に憎まれるとき、また、人の子のために追い出され、ののしられ、汚名を着せられるとき、あなたがたは幸いである。

その日には、喜び踊りなさい。天には大きな報いがある。この人々の先祖も、預言者たちに同じことをしたのである。

# ルカによる福音書6:20～26

しかし、**富んでいる**あなたがたは、不幸である、  
あなたがたはもう慰めを受けている。

**今満腹している**人々、あなたがたは、不幸である、  
あなたがたは飢えるようになる。

**今笑っている**人々は、不幸である、  
あなたがたは悲しみ泣くようになる。

**すべての人にほめられる**とき、あなたがたは不幸である。

この人々の先祖も、偽預言者たちに同じことをしたのである。」



# 「至福の教え」のルカ版

- 「山上の垂訓」(マタイ5～7章)がルカでは
  - ばらばらに配置されている(6,11,12章など)
  - エピソードにからめて語られる(例:主の祈り)
- マタイ版は内面的,ルカ版は实际的
  - <マタイ>「心の貧しい人々」「柔和な人々」「義に飢え渴く人々」「憐れみ深い人々」…
  - <ルカ>「貧しい人々」「今飢えている人々」「今泣いている人々」…
- 不幸な人のリストがある
  - 「富んでいる」「今満腹している」「今笑っている」



# 神の国と人の国の幸・不幸

幸せ	神の国	不幸
貧しい人々		富んでいるあなたがた
今飢えている人々		今満腹している人々
今泣いている人々		今笑っている人々
人々に憎まれるとき		ほめられるとき
不幸	人の国	幸せ



# 神の国と人の国の幸・不幸

幸い	神の国	不幸
貧しい人々		富んでいるあなたがた
今飢えている人々		今満腹している人々
今泣いている人々		今笑っている人々
人々に憎まれるとき		ほめられるとき
不幸	人の国	幸い

幸・不幸が逆転している!



# なぜ不幸な人々が幸せなのか

- 「神の国」の住人になれるから
  - 「金持ちが神の国に入るよりも、らくだが針の穴を通る方がまだ易しい。」ルカ18:25
  - 人の国の魔物である「富」に縛られない
- 神からの慰めを受けるから
  - 人の国の慰めは一時的だが、神からの慰めは永遠である
- 神が笑わせて下さるから
  - 神の偉大な御業を体験できる
- 「天には大きな報いがある」から



# 「幸いの教え」が教えること

- 神は、人の国で不幸だと思っている人々をご存じである
  - あなたは神に知られている
- 神は、人の国で不幸だと思っている人々に特別な幸いを与えて下さる
  - あなたのためのプランがある
- 一時的な不幸が永遠の幸福に導く
  - 人の国で一時的に喜ぶか、神の国で永遠に喜ぶか？





# ではどうするのか？

## ○貧しくなるのか？

- 一文無しになるよう勧めているのではない

## ○自分の幸福感を疑おう！

- 幸せなとき、「本当の幸せなのだろうか？」
- 不幸なとき、「本当に不幸なのだろうか？」

## ○人の国の幸福感に支配されない

- 人と比べない
- 「あれば幸せ,無くても幸せ」「思い通りにいけば幸せ,いかなくても幸せ」「ほめられなくても幸せ」



# “アベコンベ” (ドラえもんの道具)



失敗した

思い通りに  
いかない

病気にな  
った

みんなと  
違う

挫折  
した

収入が  
減った

嫌なこと  
があった

評価さ  
れない

失敗した

思い通りに  
行かない

病気にな  
った

みんなと  
違う

私は  
不幸

挫折し  
た

収入が  
減った

嫌なこと  
があった

評価さ  
れない

人の国

失敗した

思い通りに  
いかない

病気に  
なった

みんなと  
違う

なんては私  
は幸せなん  
でしょう！

挫折した

収入が  
減った

嫌なこと  
があった

評価さ  
れない

あべこべの国